

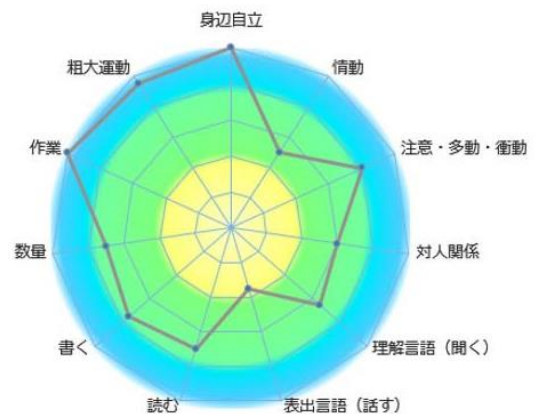
『誰でもできる！エビデンスベースト(根拠に基づいた)実態把握』

～ A²アセスメントと合理的配慮リストを活用しよう ～

10項目程度の質問に答えてクリックするだけで、自動的にチャートに結果が反映。
児童生徒の個人の得意・不得意を評価することができます。

・身辺自立 ・情動 ・注意多動衝動 ・対人関係 ・理解言語 ・表出言語
・読む ・書く ・数量 ・作業 ・粗大運動 ・セルフエスティームなど

個人の発達の凸凹、
得意・不得意がわかる！



グラフは発達に応じて、3種類
[0～5歳程度] [小学生程度] [知的発達の遅れのない生徒]

※ 未就学児～知的障がいのない高校生まで対応しています。

A²アセスメントの活用方法を、各校の事例を交えて研修します

レーダーチャートで発達を見える化することで、本人の**困っていること**を分析できます。
分析することで、**その子に合った手立て**を考えることができます！

お申込みは、**大阪府立住之江支援学校**
【TEL】06-6683-2622
教頭・リーディングスタッフまでお電話ください。



※Zoomでの研修にも対応しています。

